

2006年度 事業報告書

特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

1 事業活動方針

柔道を通じた平和・友情の世界的な構築

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 柔道の国際的普及、振興に関する事業

ア リサイクル柔道衣無料配布事業

- ・内容 IJF(国際柔道連盟)教育コーチング委員会、全日本柔道連盟及び東海大学と協力して世界の柔道発展途上国へ古柔道衣のリサイクル運動を行った。北オセチアへ畳 100 枚・柔道衣 100 着を贈呈した。
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学
- ・従事者人員 担当学生 4 人
- ・対象者 柔道発展途上国の青少年など

イ 指導者派遣・外国人受入事業

- ・内容 講道館及び全日本柔道連盟、IOC、IJF(国際柔道連盟)、外務省や国際交流基金、JICA、日本武道館等と協力してサントドミンゴで行われた柔道護身術会議へ指導者を派遣した。
- ・日時 9 月
- ・場所 サントドミンゴ
- ・従事者人員 1 人
- ・対象者 日本国内の柔道指導者

ウ 教材の製作事業

- ・内容 柔道普及、啓発並びにその精神性、文化性を伝えるための柔道教育DVD(多言語)を作成するための会議を行った。バース大学に、IAJR事務所を設置した。
- ・日時 通年
- ・場所 バース大学ほか
- ・従事者人員 6 人
- ・対象者 世界各国の柔道指導者など

エ 国際柔道女性セミナー企画事業

- ・内容 全日本柔道連盟、IOC、IJFと協力して世界の女性柔道指導者のレベル向上のための第 1 回 柔道女性コーチセミナーを日本で開催した。
- ・日時 2006 年 12 月
- ・場所 福岡市
- ・従事者人員 30 人
- ・対象者 世界の女性柔道コーチなど

オ 会報誌の発行

- ・内容 柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌を発行した。
- ・日時 12 月
- ・場所 東海大学
- ・従事者人員 1 人
- ・対象者 会員、その他一般市民

②柔道による文化交流、異文化理解の推進事業

ア 国際中学生柔道大会に海外の少年少女たちを招待する事業

- ・内容 毎年開催される『サニックス国際中学生柔道大会』に外務省と協力して海外の中学生を招待した。
- ・日時 2006年12月
- ・場所 福岡県宗像市
- ・従事者人員 30人
- ・対象者 世界各国の中学生柔道選手

イ 中国柔道支援及び交流事業

- ・内容 民間企業の支援を受け、全日本柔道連盟、中国柔道連盟と協力し、2008年の北京オリンピックまで年2回の予定で、柔道強化の目的で中国ナショナルチームを日本に招致した。
- ・日時 2006年7月～8月、10月、2007年2月
- ・場所 講道館・東海大学・長野県
- ・従事者人員 20人
- ・対象者 中国男子柔道修行者

ウ フランスとの文化スポーツ交流事業

- ・内容 国際交流基金と協力し、日本の伝統文化への理解を図るためのフランス3都市において柔道指導を通じた交流事業を実施した。
- ・日時 2007年2月
- ・場所 フランス・パリ他2都市
- ・従事者人員 2人
- ・対象者 フランス人柔道修行者

③ 柔道による青少年育成事業

イ 柔道を通じた社会貢献活動事業

- ・内容 青少年を対象とした柔道の講習会、研修会を企画、運営した。
- ・日時 3月
- ・場所 松前柔道塾
- ・従事者人員 40人
- ・対象者 青少年柔道修行者、及び指導者、小学校・中学校の校長、教頭先生など